

マドリーム通信

在スペイン日本国大使館付属

マドリッド日本人学校

文責 久保 俊博

平成29年1月13日 No. 11

「無償の行為！」

久保 俊博

1月2日、新年の気分を味わいたく、マハダオンダのグランピアを一人歩いていました。飾りがきれいに輝いている大きなクリスマスツリーの前にさしかかったときでした。前から3才ほどの女の子が、可愛い風船を持ちながらお母さんと歩いてきました。すると、私の目の前で急に、女の子が持っていた風船が割れてしまいます。彼女は驚いた様子で、路上に散らかったその割れた風船を見た後、何事もなく歩いて行こうとしました。そのときです。お母さんはその子の手を取り、散らかったゴム風船を拾うように指示します。その女の子は明らかに、いやな顔をしてお母さんの顔を見つめます。数秒後、女の子は、その割れたゴム風船を拾うと、私のすぐ横にあったゴミ箱に捨てました。お母さんは、我が子を満面の笑顔で迎えます。



私は、彼女に向かって「いい教育をなさっていますね」という意を含めて笑顔返すと、お母さんからも笑顔で「ペルドン」と力強い言葉が返ってきました。

1月6日の埼玉新聞には、自転車で通学していた高1の女の子が、通学の途中、新聞紙や折り込みチラシが大量に散乱しているのを目の当たりにし、一度はそのまま通り過ぎたものの、「何もしていない自分に辛くなった」と戻って来て、ごみ袋をわざわざ買って拾い集めたという記事がありました。

このような無償の行為の積み重ねが、快適な生活環境をつくりだしているのだと思いますし、先ほどのお母さんも、自分で汚したものは、自分でしっかりと後片付けをする…という行為を、子供に教えることが重要だと考えていたのだと思います。

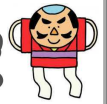
人種に関係なく、大人が子供に生きる上で大切なことを教えている場面に遭遇すると、心が和みます。

その後の自宅への足取りは、いつもより軽く感じたことは、いうまでもありません。

保護者の皆様、今年もどうぞ、よろしくお願いいたします。



1月の行事予定



1	日	元旦
2	月	年始休業日
3	火	年始休業日
4	水	
5	木	
6	金	三賢王拝礼
7	土	
8	日	
9	月	3学期始業式、書き初め大会
10	火	
11	水	給食
12	木	マラソン大会全校練習①
13	金	部活動
14	土	
15	日	餅つき大会(日本人会主催)
16	月	マラソン週間(20日まで)
17	火	マラソン大会全校練習②
18	水	給食
19	木	
20	金	中学部実力テスト、部活動
21	土	
22	日	第3回英語検定
23	月	小学部現地校交流、
24	火	中学部スプリングコンテスト
25	水	給食
26	木	中学部職場体験学習
27	金	部活動
28	土	
29	日	
30	月	
31	火	マラソン大会(6校時)

1月の生活目標:

ものを大切にしよう

いよいよ、3学期が始まりました!

今週から3学期が始まりました。始業式で見る児童生徒たちの顔は、やはり格別です。大きな事故や怪我もなく、元気に登校してくれただけで嬉しく思います。

今学期は、1年間のまとめとなりますが、自分の不得意なところを一つでもなくすことに心がけてほしいと話しました。

校舎にまた、大きな声が響き渡ります。

入学説明会のご案内!

本校小学部に入学予定の幼児及び保護者の皆様対象の「入学説明会」が、下記の日程で行われます。多くの皆様のお越しをお待ちしております。

◇ 期日 平成29年2月3日(金)

◇ 日程 受付
…13時30分から13時45分

授業参観
…13時50分から14時40分

入学説明会
…14時50分から15時20分
(本校の教育について、入学に際して、入学手続きの流れなどを説明いたします。)



小学部現地学校訪問

1月24日(火)、スペインの文化・習慣・考え方などへの理解、そして、交流を通してコミュニケーション能力の育成をはかることをねらいとして、現地学校訪問が行われます。

訪問先は、学校より徒歩15分程度の「Maria Auxiliadora校」です。普段、学習しているスペイン語を駆使して、現地の子供たちと仲良く学習や運動で交流してくれることを願っています。

中学部職場体験学習

1月26日(木)、勤労観や職業観を育てることをねらいとして、職場体験学習が行われます。

今年は、「独立行政法人国際交流基金 マドリード日本文化センター」にお世話になります。国際交流基金は、世界の全地域において、総合的に国際文化交流を実施する日本で唯一の専門機関です。

是非、この機会にいろいろなことを学んでほしいと思います。

マラソン大会

1月31日に行われる「マラソン大会」に向けての練習が始まりました。今年のコースは、学校西側にある公園を使います。

その大会に向けて、1周160mのグラウンドで練習します。どうしても冬の時期は、運動を避ける傾向があります。風邪に負けない身体を作るためにも、児童生徒の皆さん、がんばりましょう。



書き初め大会

「書き初め大会」が、1月9日に行われました。小学1、2年生は硬筆で「たこあげ」と「お正月」、4年生以上は毛筆で、それぞれ「流れる星」「進む勇氣」「新たな決意」、中学1年生は「日進月歩」、中学2、3年生は「温故知新」を立派に書き上げました。

作品は、日曜日に行われる「餅つき大会」の時に、体育館で披露いたします。美味しいお餅を食べながら、素晴らしい作品をゆっくりとご覧ください。



教師のつぶやき

「失敗談 そのII」

村山 次郎
明けましておめでとうございます。前回に引き続き、失敗談を書きたいと思います。

教職に就いて3年目。体育担当という大役を任せられました。初めてのことはばかり、うまくいくはずもなく、同僚の職員に迷惑をたくさんかけました。夏休み中には、運動場のラインテープを新しいものに張り替える作業を計画しました。しかし、準備が甘く、当日の作業がうまく進みません。原因は、テープを固定している釘です。釘が錆び付き、地中にしっかり刺さり、なかなか抜けません。結局、作業を全て終えることなく、次回に持ち越しとなってしまいました。夏の日差しの中、多くの職員に迷惑をかけてしまい、泣きたい気持ちでした。



何日か後、職員室に居ると雨が降っていることに気が付きました。私は、釘抜きを持って運動場に飛び出しました。思った通り、釘は前回よりはるかに抜きやすくなっています。雨の中、前回の失敗を取り戻そうと懸命に釘を抜いていました。すると、傘を持って駆けつけてくれた職員が…。同期の同僚です。暫くすると、一人、また一人と他の職員が運動場に集まってきました。雨の中、釘を抜く手はマメだらけ。最悪の環境でしたが、嬉しさでいっぱいになったことを覚えています。

2回目の職員作業はもちろん順調に進み、その年の運動会では、美しいラインテープを目印に子どもたちが生き生きと演技や競技を行いました。

失敗しても、一生懸命取り組んでいればきっと誰かが見てくれる。本当に困ったときに助けてもらえる。そんなことを感じた経験が、今度は自分も誰かの役に立ちたいと思うことにつながっているように思います。誰かに大切にしてもらったことは、誰かを大切にしようとする気持ちにつながる…。失敗の多い私ですが、失敗から学ぶことの方が多いような気がします。